

デマンド交通実証運行の実施状況及び令和6年度以降のおと姫バスの運行について

1 利用状況について

実証運行開始から2か月間(12/16～2/15)におけるデマンド型(予約型)おと姫バスの利用実績(速報値)を、次のとおり報告する。

(1)利用者数

2か月の利用者数 2,581 人 (予約件数 1,849 件)

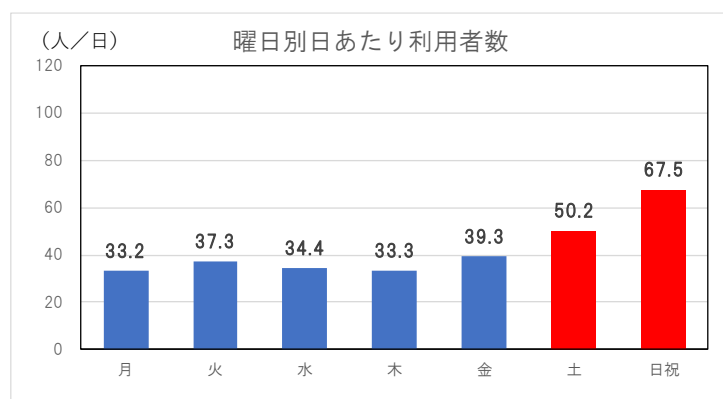
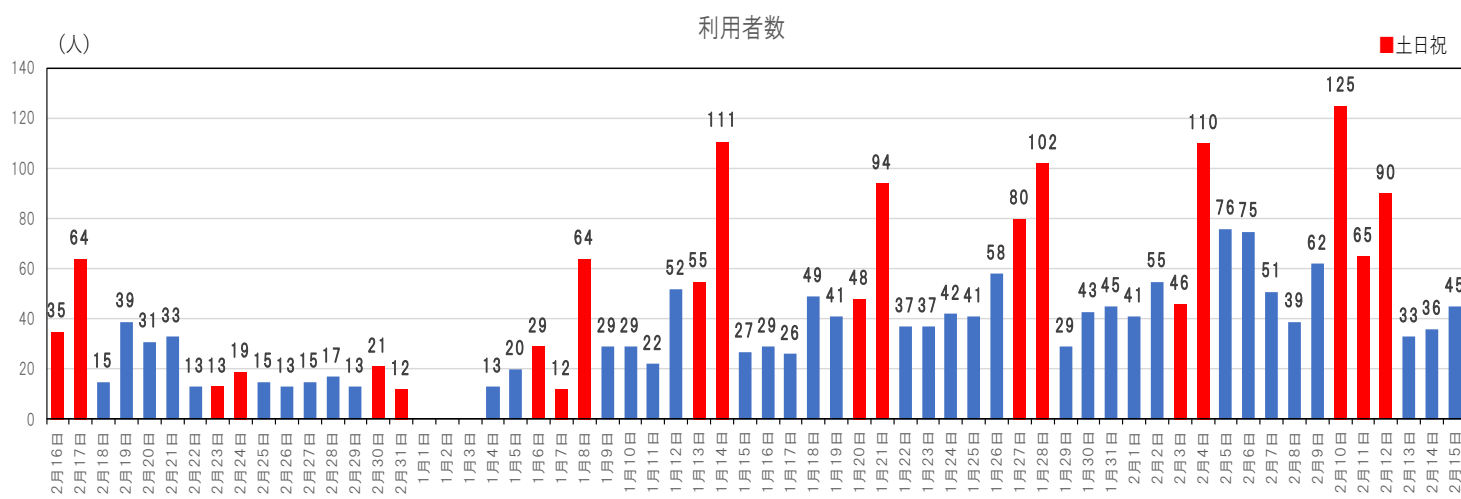
※平均利用者数： 月あたり 1,291 人、 日あたり 43.7 人

【参考】昨年度の実証期間(令和4年11月17日～12月16日)の利用状況

1か月 1,179 人 ※うちモニター利用者が330人

日あたり平均利用者数 39人

- 日別の利用者をみると、徐々に増加する傾向にある。
- 曜日別の平均をみると、平日に比べて土日祝の利用が多いが、昨年度に比べると平日利用が若干増加している。



【参考】昨年度結果

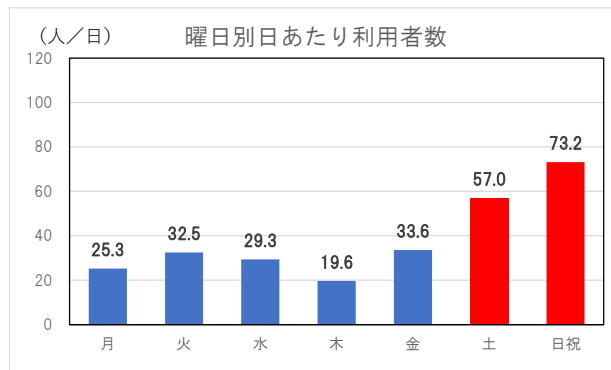


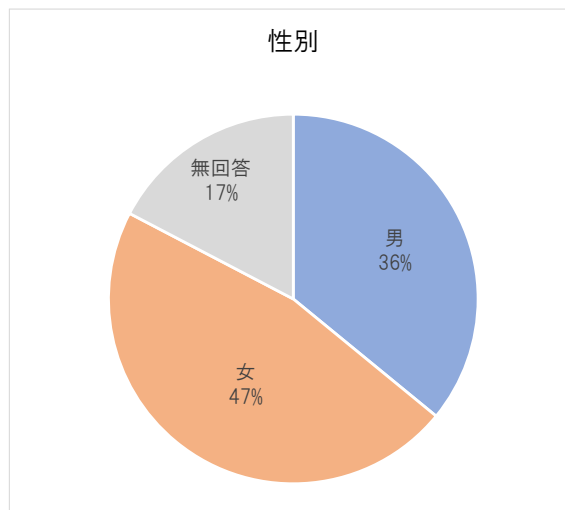
図 日別・曜日別の利用者数

(2) 利用者(予約者)属性と予約方法

※配車システムの統計データを使用しており、運行実績を集計した P1 の予約件数と差異あり。

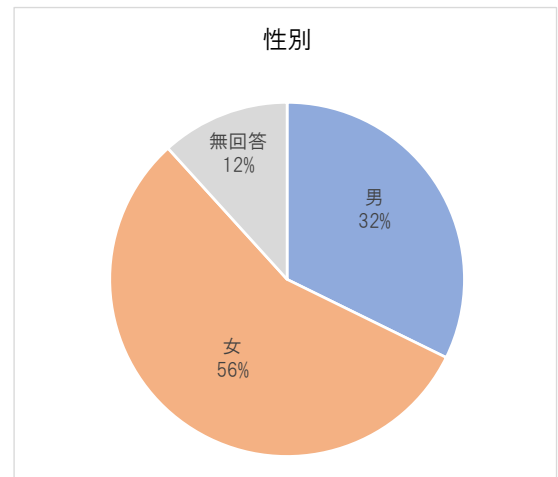
① 利用者(予約者)の属性

- 性別は、女性の利用が約半数。
- 年齢は、10代が4割強を占めて最も多く、次いで70代が16%。
- 昨年度に比べて、高齢者(70代以上)の利用割合が大きい。

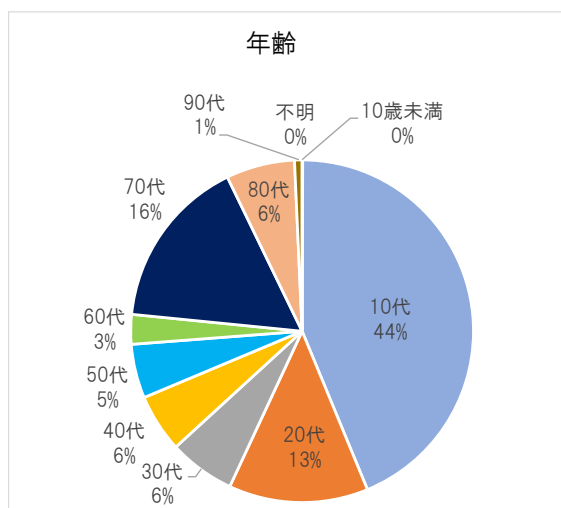


男	655 件
女	852 件
無回答	316 件
計	1823 件

【参考】昨年度結果

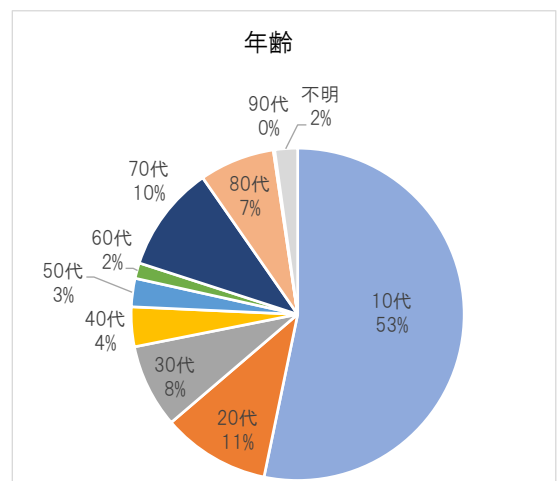


男	234 件
女	406 件
無回答	85 件
計	725 件



10歳未満	1 件	60代	51 件
10代	797 件	70代	296 件
20代	240 件	80代	118 件
30代	114 件	90代	13 件
40代	100 件	不明	0 件
50代	93 件	計	1823 件

【参考】昨年度結果

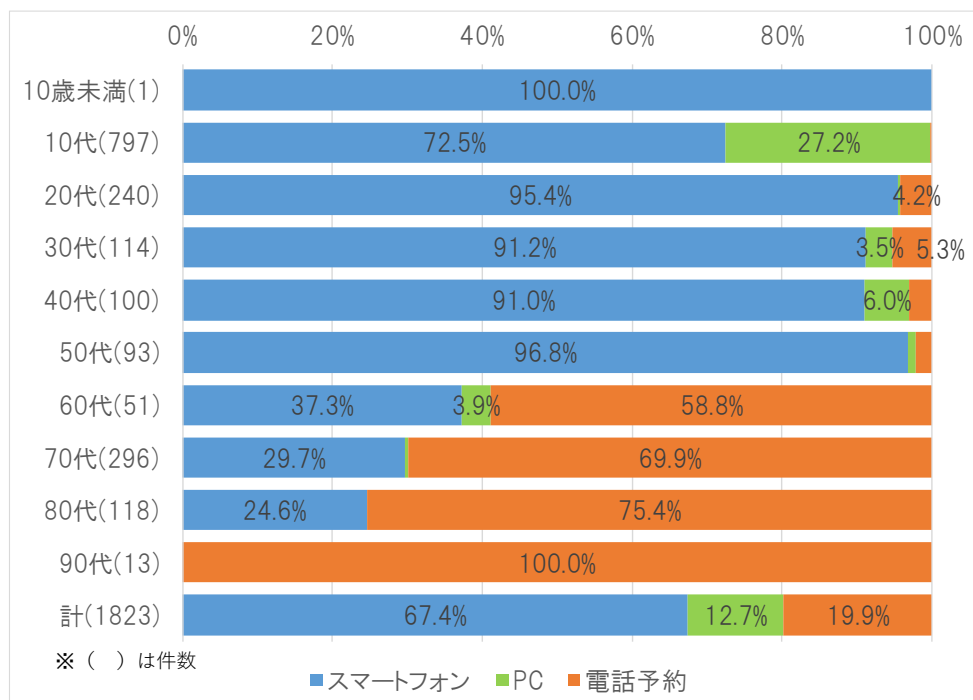


10代	386 件	60代	11 件
20代	76 件	70代	75 件
30代	59 件	80代	53 件
40代	28 件	90代	1 件
50代	20 件	不明	16 件
		計	725 件

図 予約者の性別・年齢

②予約方法

- 若い世代（特に 10 代）の利用が多いこともあり、全体の約 8 割がスマートフォンまたは PC からの予約。
- 電話予約は 60 代以上が多く、90 代では 10 割を占める。



【参考】昨年度結果

※昨年度は 65 歳以上のみが電話予約可能であった

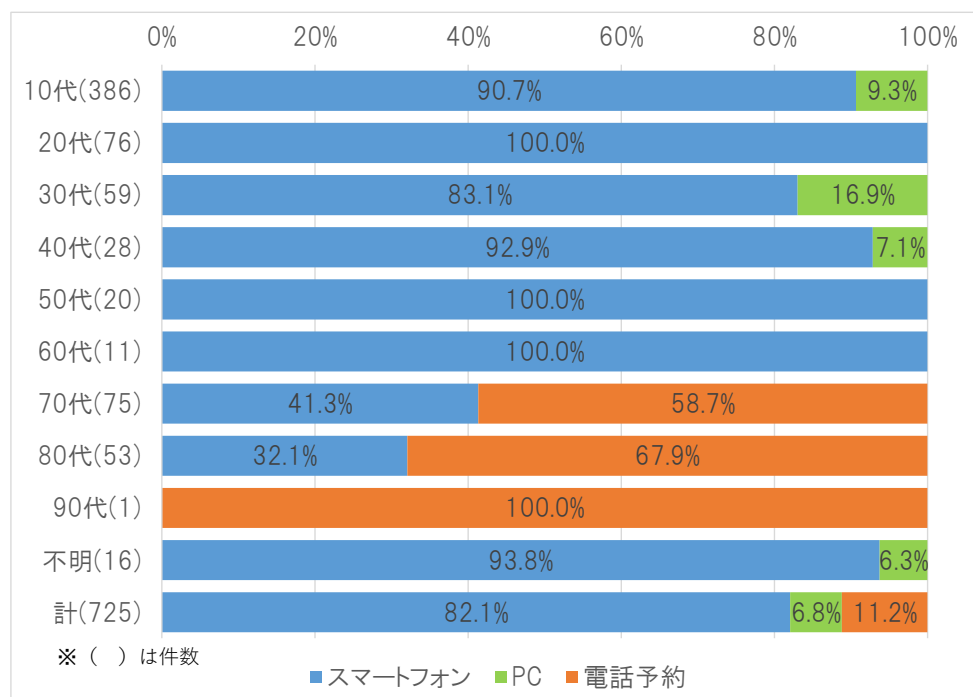


図 予約方法の構成

(4) 従来のおと姫バスと合わせた利用者数

- 実証運行開始後の従来のおと姫バスと合わせた利用者数（合計）は、開始前に比べて明らかに増加している。
- デマンド型おと姫バスの運行に伴い、特に若者層など、公共交通の新規利用者が増えたことが要因といえる。

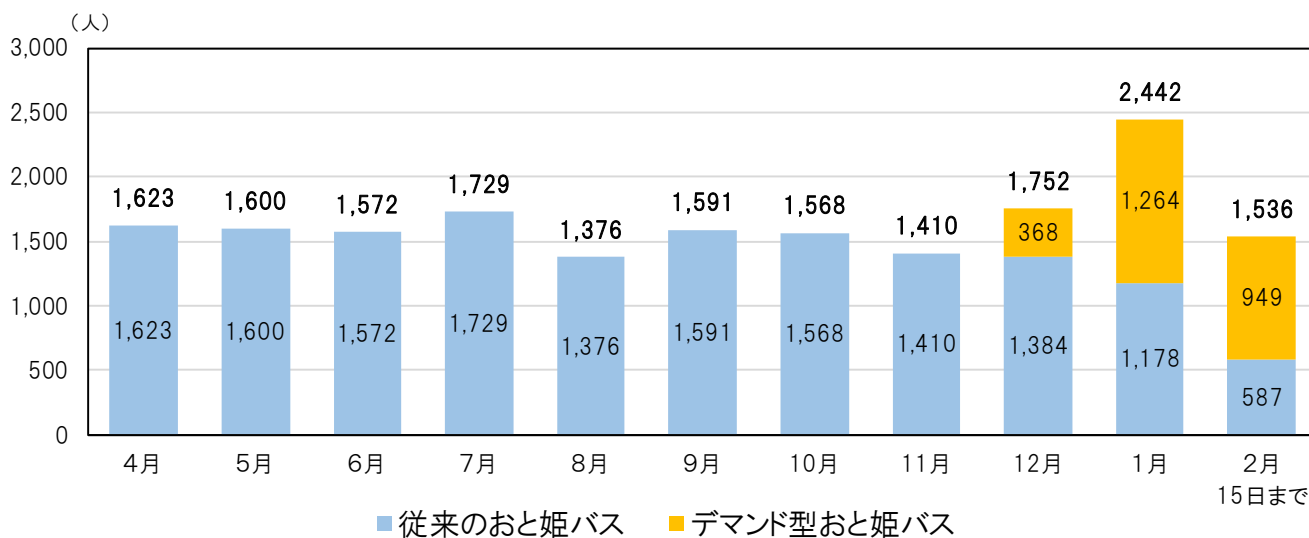


図 デマンド型と従来のおと姫バスの利用者数(月別)

- 半月毎の利用者数をみると、従来のおと姫バス利用の一部が、デマンド型に転換している状況がうかがえる。

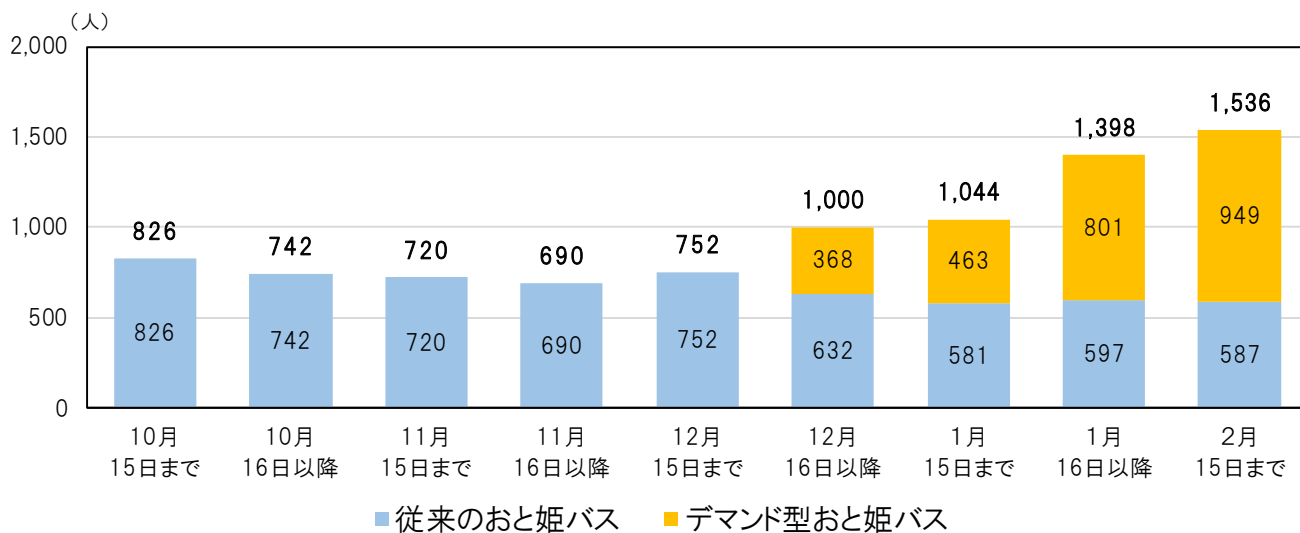


図 デマンド型と従来のおと姫バスの利用者数(半月別)

2 運行に係る課題等

(1) 公共交通体系アンケート結果より

大崎上島町民 1,000 名を対象として実施した公共交通体系検討に向けた町民アンケート調査において、次の設問に対してデマンド型おと姫バスに関する回答をいただいている。

問7 本町では、「デマンド（予約）型おと姫バス」の導入等、町内で移動しやすい環境を整備することで、より良い暮らしの実現を目指しています。また国においても「ライドシェア（一般のドライバーが有料で人を運ぶこと）」や「自動運転」の検討などの新たな動きも出ています。本町での望ましい公共交通体系づくりへの意見・アイデアがあればお聞かせください。

※回答件数：全ての回答 592 件

うち、問7においてデマンド型おと姫バスに対する意見があった件数 51 件

[51 件の内訳] 賛成という趣旨の意見 32 件

改善要望などの 18 件

反対する趣旨の意見 3 件 ……不便、従来のおと姫バスを充実

※複数意見があるため合計が 51 件にならない

また、改善要望などの意見としては、主に次の内容などが挙げられている。

- 利用方法がわからない、わかりにくい(若い人が、高齢者を心配する意見もある)
- 利用方法を示す媒体、説明会等の実施
- バス停が遠い、バス停以外で乗降したい
- 利用したいときに満車でできない、到着時間が不確か 他

(2) 従来のおと姫バス利用者アンケート結果より

従来のおと姫バス利用者へのアンケート調査において、デマンド型ではなく従来のおと姫バスを利用する理由を聞いたところ、以下の結果であった。

- 「従来のおと姫バスが便利」の回答が最も多く、全体の3分の1強を占める。
- 一方で、スマートフォンが苦手、また利用方法等を知らない、わからないといった方も多い。そのため、電話予約を含めた周知・啓発により転換が進むことが期待できる。
- デマンド型おと姫バスが満車で予約できなかったことを理由に従来型を利用した人もいる。

また、今後のデマンド型おと姫バスの利用意向では、「利用しない」の回答は約1割。

(3) さんようバスの意見より

デマンド型おと姫バスの運行を担うさんようバスより、以下の指摘があった。(2月1日時点)

- 類似したバス停名があり迷う(めばる港／めばる崎港 他)
- バス停間が長いところは、新しくバス停を追加できないか(特に高齢者対策として)
- 車内設置タブレットで表示する「ドライバーアプリ」の操作性に係る要望
- 予約受付・運行を行う際の画面表示等の問題

引き続き、利用登録者へのアンケート等を実施し、課題等を整理する。

3 令和6年度以降の方針(案)

(1) 運行について

- デマンド型おと姫バスを、令和6年4月以降も継続して運行する(本格運行)。
- 運行サービス内容、及びバス停(乗降ポイント)位置は、現行と同じとする。(下表のとおり)
- ただし、利用者及び運行事業者から要望があったバス停の新設、及び名称変更については、町民等への周知を図った上で、令和6年度中に見直しを行う。

表 デマンド型おと姫バスの運行概要

名 称	デマンド型おと姫バス
実施主体 運 行	実施主体：大崎上島町 運 行：さんようバス(株) ※従来のおと姫バスと同様
運行方式	予約方式・区域運行で運用 ※運行ルート・ダイヤを設定せずに、予約に応じて運行する方式
エリアと 乗降箇所	運行エリア：大崎上島及び長島 乗降箇所：町内に「乗降ポイント」を設定する
車 両	・ 2 台 (大崎上島町所有車両、乗車定員 10 人(うち運転手 1 人)) ※ 1 台で運用する時間帯あり
配 車	予約・配車システム(富士通(株))を使用
運行時間	7:00~18:00
運 賃	大人 100 円 小学生以下 50 円(未就学児は同伴者 1 人につき 1 名無料) ※従来のおと姫バスと同様
利用方法	・ 事前に利用登録が必要 ・ 利用日の 3 日前から当日利用時刻の 30 分前までにインターネットで予約 ・ 電話予約も可能

※別途、従来のおと姫バス(2台)は通常通り運行する。

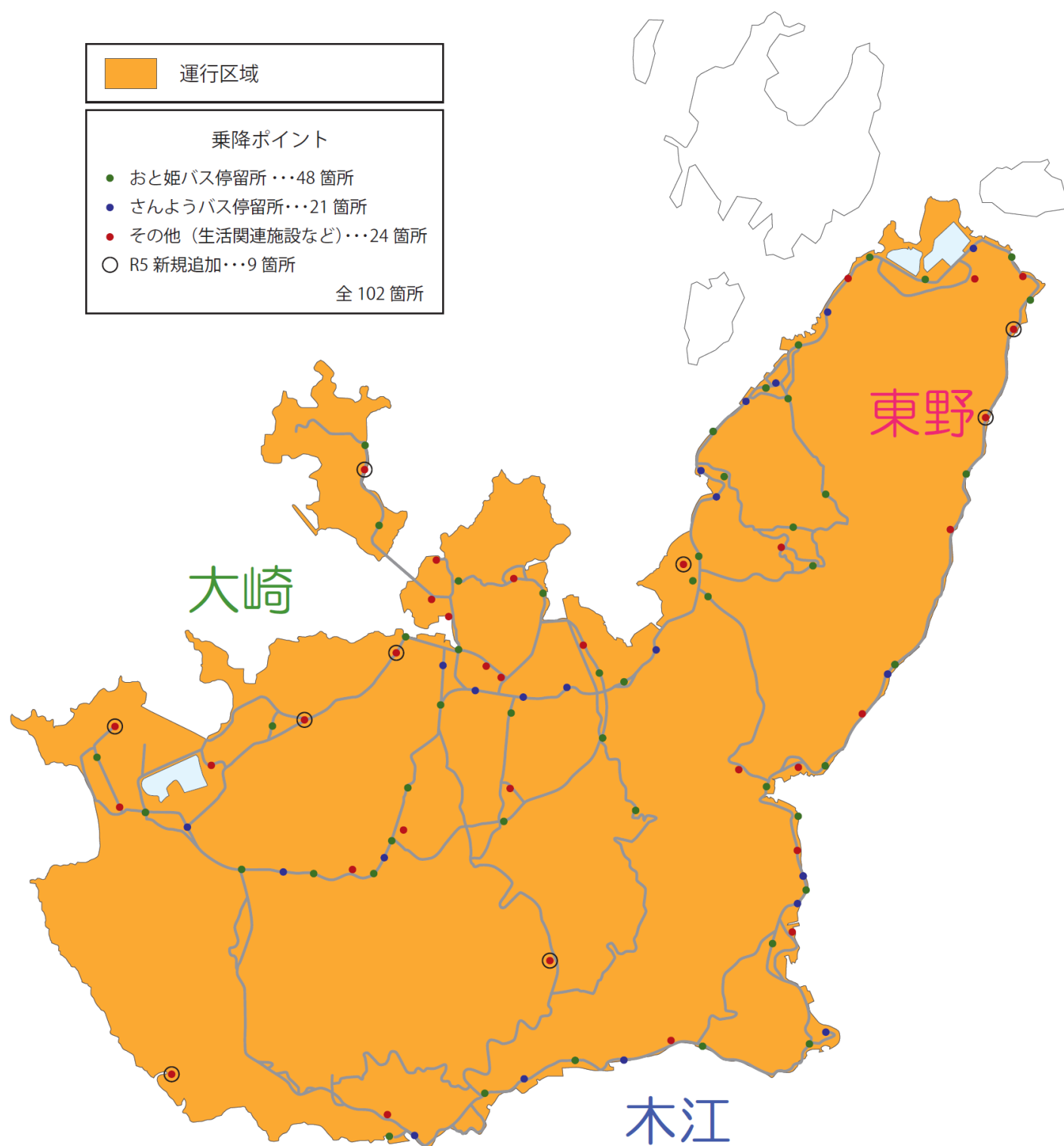


図 運行エリアと乗降ポイント

(2) 今後のスケジュールについて

令和6年度から本格運行を開始するが、引き続き利用者等の意見を踏まえた上で、必要に応じて見直しを行う。

「利用が重なり希望時間に予約できない」ような状況が確認できることから、従来のおと姫バスからデマンド型おと姫バスの移行を含め、検討を継続する。

表 スケジュール

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
デマンド型 おと姫バス (2台)	12月16日～実証運行 	4月～本格運行 	
おと姫バス (2台)	従来どおり運行 		必要に応じデマンド化 

令和6年度から本格運行する場合の町負担額の見通しは次のとおり。※デマンド型おと姫バスの運行経費は概算

(参考) 町負担額の推移見通し (概算)

区分	令和4年度 (実績)	令和5年度 (デマンド実証運行)	令和6年度 (デマンド移行期間)	令和7年度 (デマンド移行完了)
合 計	2,811 万円	5,311 万円	5,500 万円	5,500 万円
おと姫バス	2,811 万円 (2台)	2,811 万円 (2台)	5,500 万円 〔おと姫バス2台 デマンドバス2台〕	5,500 万円 (デマンドバス4台)
デマンド型 おと姫バス		2,500 万円 (実証運行経費)		

※車両購入費別途